

2006年9月14日

愛・地球博閉幕1周年記念事業「Friends of Love The Earth 2006」

「Love The Earth プロジェクト」の理念に賛同し、

広報等の協力を行うことを決定

◆北京、上海、ソウル、濟州島の日本音楽情報センターを通じ、楽曲の普及にも協力◆

財団法人音楽産業・文化振興財団
(PROMIC)

(財)音楽産業・文化振興財団(略称:PROMIC 理事長:榎本和友、東京都港区)は、1993年の財団設立以来、アジアをはじめとし、世界の音楽産業に関する調査研究の実施、音楽文化に関する国際交流、著作権思想の普及等を行い、国際的レベルでの音楽産業および音楽文化の振興、さらに日本経済の発展と文化の振興を図ってまいりました。

このたびその活動の一環として、来る9月17日(日)、愛・地球博閉幕1周年記念事業として、名古屋センチュリーホールにおいて開催される音楽プロジェクト、「Friends of Love The Earth 2006」の理念に賛同し、プロジェクトへの広報協力を行うことを決定いたしました。

今後は北京、上海、ソウル、濟州島に設置されている日本音楽情報センターを通じて、本プロジェクトから生まれた楽曲の普及と、その理念の理解促進のための協力を行ってまいります。

※「Love The Earth プロジェクト」とは…

地球大交流によって、多様な文化、価値観を相互に認め、理解し合い、新しい人類、地球の未来を創造していく人々の意識、気運を継承発展させるために実施した音楽イベントで、2005年3月25日から9月25日まで、愛知東部丘陵で開催された愛・地球博の会期中に催事メイン・プログラムとして実施されたもの。

今回の「Friends of Love The Earth 2006」は、地理的にも、歴史的にも関わりが深いアジア地域にフォーカスし、前回「Love The Earth」のファイナル公演にも出演した松任谷由実(YUMING)の呼びかけのもと、平原綾香、サンディー・ラム(中国/香港)、ミー・リン(ベトナム)、ディック・リー(シンガポール)、MC SNIPER(韓国)ら、アジア各国のトップアーティストが集まった。

世界の共通言語である『音楽』によって地球大交流を図り、互いの歴史、文化、伝統、慣習を尊重、理解し合い、壁(ボーダー)を乗り越え、共に手を携えて歩むことによって、かけがえのない地球(One Earth)に生きるアジア人、地球人として、必ず共有できるひとつの思い(One Voice)があるはずというメッセージを発信していくプロジェクト。

【本件に関するお問い合わせ先】

(財)音楽産業・文化振興財団

電話:03-5775-1720, FAX:03-3403-0423

mail:info@promic.net

http://www.promic.net/